

入院されるご家族へ

ワクチンによる予防接種で防げる病気から子どもを守ってあげることが、子どもが健康で生きるための権利でとても大切なことです。

ワクチンで防げる主な病気

麻疹（はしか） おたふくかぜ 結核 ジフテリア みずぼうそう（水痘） 日本脳炎 破傷風	百日咳 風しん ポリオ 肺炎球菌感染症 ヒブ感染症（インフルエンザ菌 b型） ロタウィルス胃腸炎	B型肝炎 インフルエンザ 子宮頸がん A型肝炎 黄熱病 狂犬病
---	--	--

当センターは、さまざまな基礎疾患をもったお子さんが入院しており、病気によりワクチンをうつことができない子どももいます。そういった子どもたちに感染しないように院内感染対策を行っていますが、症状が出る前から感染力があって空気感染をするみずぼうそう（水痘）は、院内で封じ込めるのが非常に難しい病気です。一旦発生すると、特に免疫が弱いお子さんは、みずぼうそうで重症化や死亡を含めた重大な合併症をきたすことがあります。このようなことを防ぐため、ワクチンを打てるお子さんには、入院前にワクチン接種を強くお願いしています。お子さんを守るだけでなく、基礎疾患があって入院している子どもたち両方を守ることになります。

みずぼうそう（水痘）ワクチン

- ・ 1歳から接種することができます。
- ・ 1回では完全に予防することができないため2回接種を推奨します。
- ・ 手術や全身麻酔の予定日の2週間前までに接種してください。ただし心臓などの大きい手術の場合は4週間前までに接種してください。詳しくは主治医にご相談ください。
- ・ 免疫抑制剤など服用中では、接種できないことがあります。
- ・ 接種部位の発赤、1週間後に発熱がでることがあります。自然に軽快します。
- ・ 料金がかかります（5000-8000円程度）。助成がある区市町村があります。